

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島競輪場再整備計画スタンド棟 他新築工事(スタンド棟)	階数	地上4F
建設地	広島県広島市南区宇品海岸三丁目 4番70外10筆	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	250 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650 時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年05月 予定	評価の実施日	2023年09月08日
敷地面積	57,266 m ²	作成者	株式会社東畑建築事務所 高橋 秀紀
建築面積	2,526 m ²	確認日	2023年09月15日
延床面積	5,030 m ²	確認者	株式会社チャリ・ロト 代表取締役 役社長 上田 博雄
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	
BEE = 0.7 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
2-4 中項目の評価(バーチャート)		標準計算 このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。	
Q 環境品質		Q のスコア = 2.4	
Q1 室内環境		Q2 サービス性能	
Q1のスコア = 2.6		Q2のスコア = 2.8	
Q3 室外環境(敷地内)		Q3のスコア = 1.8	
LR 環境負荷低減性		LR のスコア = 2.9	
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル	
LR1のスコア = 2.7		LR2のスコア = 3.3	
LR3 敷地外環境		LR3のスコア = 2.9	
3 広島市の重点項目		重点項目の総平均スコア = 2.8	
「地球温暖化対策」の推進		「ヒートアイランド対策」の推進	
スコア = 3.0		スコア = 1.8	
「長寿命化対策」の推進		スコア = 3.0	
設計の計画に特段に配慮した事項		設計の計画に特段に配慮した事項	
/// 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 LGS使用している。 リサイクル材(ビニル床タイル)を利用している。/ ライフサイクルCO₂排出率が90%。		ステンレスダクトを使用している。 耐久性の高い水道管を使用している。/ 電気・通信配線は空配管内に設置されます。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される